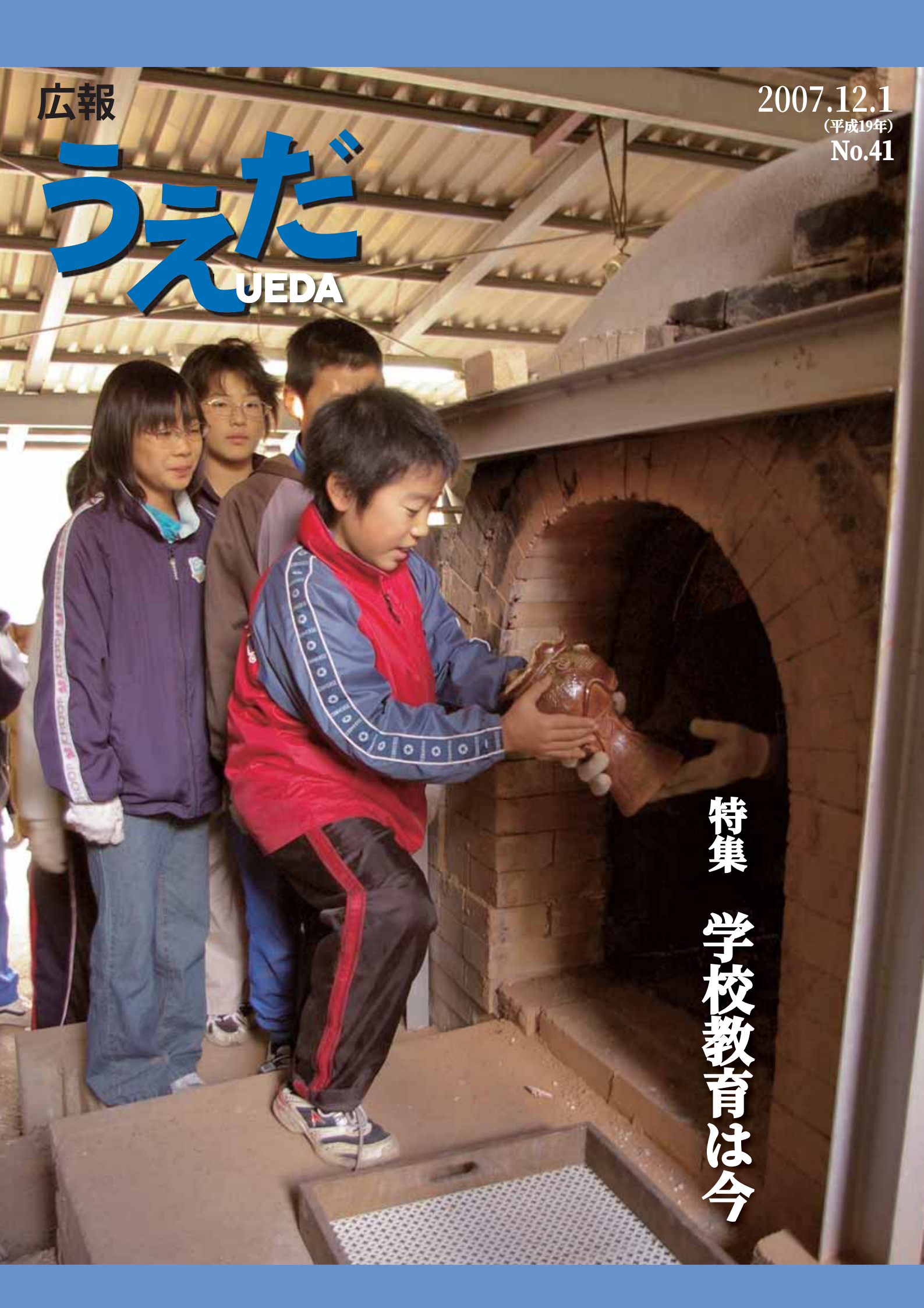


広報

2007.12.1  
(平成19年)  
No.41

# うえだ UEDA

特集  
学校教育は今



固定資産税や市民税などの税金は、  
市民の子育て支援や  
健康づくりなどの様々な  
公共サービスを進めるために  
使われています。

## 市税などの期限内の納付に ご協力ください

11月から年末にかけて、収納特別対策を実施しています。

皆さんへのより良いサービスを提供するためにも、誠意のない滞納者に対しては、財産の差押えなどの厳しい処分も進めていきます。

### 預貯金や給与までもが差押えの対象です

滞納者への納付催告に対して、自主納付あるいは納税相談がない場合は、早期に財産を調査して、差押えなどの処分を行います。

|       |   |                                             |
|-------|---|---------------------------------------------|
| 預 貯 金 | ⇒ | 口座の残額が差し押さえられて、預貯金が引き出せなくなります。              |
| 給 与   | ⇒ | 会社に滞納金額が通知され、毎月の給与から差し引かれます。                |
| 生命保険  | ⇒ | 強制的に契約を解約させられます。年齢などによっては、新たに入りづらくなってしまいます。 |

### 納税についてご相談ください

期限内の納付が困難な場合は、分割納付などの納付相談に応じます。

分割納付の場合は、納付する金額などをあらかじめ計画したうえで、納税通知書到着後お早めにご相談ください。

問い合わせ

☎収納管理課 TEL23・5117

☎市民生活課 TEL72・0154

☎税務課

TEL42・1028

☎市民生活課

TEL85・2827



最近、学校教育に関しては、ゆとり教育と学力低下、犯罪に巻き込まれる子どもたち、不登校問題、障がいのある児童生徒の教育など、大きな課題を抱え、国においても様々な検討が進められています。

2年前に4市町村が合併し、私たちの住む新しい上田市には、小学校が25校、中学校は11校、日々1万4000人を超える子どもたちが通い学んでいます。

子どもたちの学校生活については、日ごろから市民の皆さんにも強い関心をお寄せいただいています。市や学校の取り組みなどをお知らせするため、特集を企画しました。いくつかのテーマに絞って、現状をお伝えします。

## 特集 学校教育は今



## CONTENTS

### 目次

|    |                 |
|----|-----------------|
| 2  | 収納特別対策          |
| 3  | 特集 学校教育は今       |
| 10 | 決算状況            |
| 14 | 各部署の重点目標・中間報告   |
| 18 | 今月の表紙           |
| 22 | 情報あ・ら・かると(お知らせ) |
| 24 | (催し)            |
| 25 | (募集)            |
| 26 | (講座・教室)         |
| 26 | 文芸              |
| 26 | ホット・ボイス         |
| 27 | うえだ見聞録          |
| 27 | キラリ☆輝く子どもたち!    |
| 28 | 四つ葉スケッチ         |
| 30 | 市民憲章制定          |
| 32 | 四喜折々            |

# 学力の向上に取り組んでいます

## 課題を見つけるために 学力検査・調査を実施

ここ数年、学力問題に対する関心が高まってきています。平成16年、国際的な学力調査の結果が公表され、読解力が弱くなり、数学や理科も低下傾向が見られたことから、学力の低下を心配する声が強くなりました。その対策の一つとして、今年43年ぶりに全国一斉の学力調査が実施されました。

4月に行われたこの調査に上田市も参加、市内の小学6年生と中学3年生、約2800人が調査問題に取り組みました。確かな学力を身につ



大きな声で“ハイ”。授業中、元気に手が上がります。

けるための話し合いを進める市の教育課程検討委員会で委員長をしている高野正延先生（中塩田小学校長）に、今回の調査結果の活用について聞きました。

「学校全体の結果について教師全員で共通認識を持つことが大切で、学級や個人の結果については、各教師が日ごろの指導にどう生かしていくかが大事なポイントになります」。その場合、「子どもたち一人ひとりの力をどう伸ばしていくか、という視点を持って結果を生かす姿勢が必要です」。しかし、「注意しなければいけないのは、数値を見て一喜一憂し、本来の目的を見失ってしまうことです」。

今年度、上田市では全国の調査のほかに、県の学力実態調査、市独自の標準学力検査を実施しています。「対象の学年や教科などは違いますが、学校、教師、そして個々の児童生徒それぞれが自らの課題を見つけ、これを克服するために活用していくという目的は、共通しています」と高野先生。

また、学力調査と同時に、学習意欲や学習環境、生活面に関する調査も行われました。中でも、学校外での子どもたちの生活については、「地域や家庭と力を合わせて取り組むことが必要なので、連携・協力体制を

築くためのいいきっかけになるのでは」と先生は期待しています。

## わかる楽しい授業を 目指して

市教育委員会は、重点目標の一つとして、児童生徒の学力の実態を把握し、指導方法の改善に生かすことでわかる楽しい授業を実現して、学ぶ意欲の育成につなげることを目指しています。

各種学力検査・調査でわかった課題をどう克服していくのか。教育委員会はどのような対策を実施していけばいいのか。学校や先生方と一緒に考え、力を合わせて、子どもたちが楽しく学んで、確かな学力を身につけることができる学校づくりに努めていきたいと考えています。

そのほか、基礎学力や学習習慣の定着を図る小学校高学年35人学級などの事業、学校教育の情報化促進等効果的な学習方法を取り入れる事業などについても、引き続き取り組んでいきます。

＊国の調査の結果が10月末に公表されましたが、上田市全体については現在、分析を進めているところです。詳しくは改善に向けた取り組みなども含めて、改めて報告する予定です。

## 国際的な学力調査

国際的な学力調査の結果が学力問題に関心が高まるきっかけになりました。PISA（学習到達度調査／知識や技能等の実生活への活用を評価する内容）とTIMUSS（数学・理科教育動向調査／知識・技能等が必要な水準に到達しているかを測る内容）の調査結果から、読解力が低下するとともに、最上位にあった数学や理科の低下傾向が見られました。文部科学省はこの結果を受けて、対策の一つとして「全国学力・学習状況調査」の実施を決めました。



高野正延（こうの・まさのぶ）さん  
上田市教育課程検討委員会 委員長  
（中塩田小学校長）



# 国内外の交流で心豊かなふれあいを

## 小中学校間交流を進めています

小中学校時代の様々な体験は、これからの人生観や個々の感性をみがく人間形成のうえでとても大切です。教育委員会では、児童生徒が他市や他国の歴史や文化、そして人に触れ、多くのものを吸収することで、豊かな心が育ってくれることを

願い、国内外の姉妹都市や交流都市などとの小中学校間交流を進めています。特に、二十一世紀は国際感覚が必要とされる時代です。日本の中の自分から世界の中の自分に視野を広げていく必要があります。そんな意味では、中国、米国、豪州との中学校間交流は意義深い活動だと考えています。

## 主な国内の交流

### ◆兵庫県豊岡市との交流

出石中学生と上田地域の中学生が、相互に訪問しあい交流を深めています。今年度は、第四中学生24人が、8月23日から25日まで2泊3日の日程で出石中学校を訪問し、生徒会や部活動交流、ホームステイ体験など心のふれあいを行いました。

### ◆福岡県遠賀郡岡垣町との交流

岡垣町の小中学生と真田地域の小中学生が、相互に訪問しあい交流を深めています。今年度は、岡垣町の小学生24人が12月に6日間の日程で真田地域を訪れ、ホームステイやスキー体験などの交流を行う予定です。

### ◆東京都練馬区との交流

練馬区の小学生と武石小学生と

## 主な海外の交流

### ◆米国ブルームフィールド市郡との交流

丸子地域の中学生10人が、7月31日から8月11日まで12日間の日程で、米国ブルームフィールド市郡を訪問しました。滞在期間中はホームステイをさせていただき、スポーツ交流、文化施設の見学などを行いました。訪問した生徒からは、「異なる文化や生活習慣に触れ、戸惑いや驚きもあったが、コミュニケーションの大切さやお互いを尊重しあう心の大切さを感じた」、「日本の文化を再認識することができた」などの感想が出されました。

### ◆豪州フラッグストーンとの交流

真田地域の中学生14人が、7月27日から8月8日まで13日間の日程で、オーストラリアを訪問しました。



ホームステイでの思い出を胸に「はい、チーズ!」（ブルームフィールド市郡にて）

フラッグストーンを中心に滞在し、期間中10日間はホームステイを体験しました。

日中は学校で授業参加や英会話のレッスンなどを行い、休日と夜間はホストファミリーとの楽しいふれあいの時を過ごしました。そのほか、世界自然遺産のラミントン国立公園の見学を行い、世界のスケールの大さを実感しました。



出石中学生と上田地域の中学生の相互交流

## 特別支援教育が始まりました

障がいのある子どもたちを対象とする教育は、これまで「特殊教育」と呼ばれ、障がいそのものに着目し、その種類や程度に応じて学習する場を決めていました。これに対し「特別支援教育」は、障がいを持つ子ども

# 支援を必要とする子どもたちがいて…

も一人ひとりの教育的なニーズを重視して、個々のニーズに応じた支援をしていこう、というものです。

複数の障がいが増える場合が増えてきたこと、障がいの種類が多様化してきたこと、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)などの発達障害のある児童生徒に対応する必要が高まってきたことなどか

ら、考え方自体を大きく転換することになりました。

国の調査では、発達障害などにより教育的支援を必要とする児童生徒が通常の学級に約6%在籍している可能性があるとされています。上田市の独自調査では市内の児童生徒のうち約550人(約3.9%)が支援を必要としているとの結果が出まし

た。

障がいのある子どもたちに適した教育の場を検討する就学指導委員会で会長を務める牛山廣司先生(塩尻小学校長)は、最近の子どもの様子についてこう話してくれました。

「近ごろ、テレビゲームの脳への悪影響が話題になっていますが、社会の中に脳の発達を阻害するもの



## 中国寧波市との交流

上田地域の中学生14人(ジュニア大使)が、11月6日から11日まで5泊6日の日程で、中国の寧波市と北京市を訪問しました。寧波市外事学校訪問では、歌や踊りの披露があり、ジュニア大使も上田市の紹介、日本の学校の紹介や歌の披露などを行い、相互交流を深めました。ホームステイ体験では、言葉がうまく通じず戸惑った面もありましたが、思い出に残るとても楽しい時間を過ごすことができました。また、「天童寺」や、「万里の長城」など多くの歴史的建造物を見学させていただきました、たくさんの刺激と感動を肌で感じることができました。



市内7校から選抜された中学生14人のジュニア大使。はじめはお互い遠慮もありましたが、すぐに仲良くなり上田市の代表として中国寧波市外事学校の生徒と交流することができました。ホームステイ先の生徒・家族とは別れを惜しむ場面もありました。





牛山廣司さん  
(うしやま・ひろし)  
就学指導委員会会長  
(塩尻小学校長)

が増えてきていると言われている。また、社会の激しい変化とともに、家庭や地域も大きく変わってきて、子どもたちを取り巻く環境が子どもたちにとって厳しいものになっているのではないだろうか。特に、最近増えているといわれる発達障害についても、「周囲の障がいへの理解がないと、ふざけているとか、

親のしつけが悪いなどと誤解されやすく、適切な対応がされずにつらい思いをする子どもも少なくありません。少しでも多くの方に発達障害に関心を持ってほしい」と牛山先生。

学校や先生も、十分に手をかけることができずに不安を抱えながらの対応が続いていましたが、今年上田市は、特別支援教育が始まったのを機に、人的支援の充実を図るため、「特別支援教育支援員」を市内小中学校へ配置しました。

支援員は、対象となる児童生徒に対する学校生活や学習活動上のサポートなどを行います。これまで以上のきめ細かい支援により、一人でも多くの子どもが楽しい学校生活を送ってほしいと考えています。

## 外国籍児童生徒を支援しています

上田市に住む外国人が増え始めたのは15年ほど前。その後も増加して、ここ数年は6000人(約半数がブラジル国籍)を超えています。小中学校においても同じように増え続け、先生方が、日本語が通じずに戸惑う場面が多くなりました。

外国籍の子どもが多い学校には、市も日本語指導員を派遣するなど支援を進めてきましたが、昨年基礎的な日本語や生活習慣を数か月間集中して学ぶ「虹のかけはし」という教室を、県内で初めて東小学校内につく

外国籍児童生徒数(単位：人)

| 年 度 | H18 | H19 |
|-----|-----|-----|
| 小学校 | 181 | 220 |
| 中学校 | 70  | 79  |
| 計   | 251 | 299 |

りました。今年は、南小学校にも同じ教室を開設し、ボランティアの皆さんの協力をいただきながらポルトガル語が話せる先生と指導補助員が授業をしています。国籍にかかわらず、すべての子どもたちに教育は必要です。上田市に住む子どもには必要な教育が受けられるよう支援を続けていきたいと考えています。

## 発達障害とは

発達障害者支援法では「自閉症、アスペルガー症候群その他の広範性発達障害、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)その他のこれに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。自閉症は、対人関係を築く力・コミュニケーション能力に障がいがあり、一定の行動を一定のやり方で繰り返し行う特徴を持ち、そのうちコミュニケーションの障がいを伴わないのがアスペルガー症候群と診断されるようです。LDは読む・書く・算数の特定の学習面につまずきがあります。ADHDは集中力がなく、じっとしていられない、衝動的に行動することが特徴的な障がいです。医学的には、発達途上の初期の段階で、何らかの原因によって発達が阻害された状態をいいます。

虹のかけはし(南小教室)の様子



# 不登校の子どもたちと向き合って

実状を知って…、  
原因はどこに

不登校は、以前「登校拒否」と呼ばれ、昭和50年代から増え始めたのをきっかけに、社会問題の一つとして広く知られるようになりました。

不登校は、一人ひとりの状況が違います。原因や背景も様々ではありません。教育相談所の土屋悦夫指導主事に聞くと、「それぞれ抱える事情は違いますが、クラスなどでの人間関係に起因する事例が多く、病气や発達障害への周囲の理解が進まないことによる相談も増えていきます」。



昨年度教育相談所には2,438件の相談が寄せられました。

## 子どもたちが望むこと

悩む子どもたちは、何を求めているのでしょうか。大人にどうしてほしいのか。今年から、相談業務で市と連携・協力し、不登校問題に取り組んでいる「子どもサポート上田」で相談員をしている増田直子さん（なおこ）に話を伺いました。日ごろ相談を受けていて、「ただ話を聞くことが、どれだけ大切かを感じます。自分に共感してくれる人かどうかを、子どもたちは見えています」。

実際は、保護者からの相談が圧倒的に多く、児童生徒からは少ないのが現状です。「子どものあるべき姿、理想像を無意識のうちに押し付けていないでしょうか。子どもたちは、大人の期待を敏感に感じています。子どもが不登校になって、自分を見直すことになった、とおっしゃる親御さんもいます」と、増田さんは話します。子どもたちは、本当の自分の姿をきちんと見てほしい、と思っているのかもしれない。

## 学校と相談所が スクラムを組んで

上田市においても、不登校問題は大きな課題の一つとなっており、平

## 不登校児童生徒数

| 区分・年度   |     |    | H17    | H18     |
|---------|-----|----|--------|---------|
| 小学生     | 上田市 | 人数 | 55     | 37      |
|         |     | 割合 | 0.57   | 0.38    |
|         | 長野県 | 人数 | 597    | 630     |
|         |     | 割合 | 0.46   | 0.49    |
|         | 全国  | 人数 | 22,709 | 23,824  |
|         |     | 割合 | 0.32   | 0.33    |
| 中学生     | 上田市 | 人数 | 161    | 170     |
|         |     | 割合 | 3.43   | 3.59    |
|         | 長野県 | 人数 | 2,020  | 2,061   |
|         |     | 割合 | 3.08   | 3.18    |
|         | 全国  | 人数 | 99,546 | 102,940 |
|         |     | 割合 | 2.75   | 2.86    |
| 上田市人数合計 |     |    | 216    | 207     |

\*不登校：病気等の理由を除き登校しない日が年間30日以上  
\*割合：児童または生徒全体に占める割合(単位：%)

## 相談所等の所在・電話番号

| 施設等の名称    | 所 在                 | 電話番号    |
|-----------|---------------------|---------|
| 教育相談所     | 大手2-4-41 清明こども館2階   | 27・0241 |
| 常磐城ふれあい教室 | 常磐城6-3-29 旧ときわ保育園   | 27・0104 |
| 上田原ふれあい教室 | 上田原1081-3           | 23・6821 |
| 丸子ふれあい教室  | 生田2177 信州国際音楽村内     | 42・1090 |
| 真田ふれあい教室  | 真田町長4243-1 長生涯学習館内  | 72・0218 |
| 武石ふれあい教室  | 武石上本入374 旧権現保育園     | 85・3344 |
| 子どもサポート上田 | 常田2-26-15 旧東部こども館2階 | 26・6521 |

をしています」。

上田市では昨年度、不登校児童生徒のうち約半数の100人が登校できようになりました。また、小学校が減少傾向となっている一方で、中学校では「中1ギャップ」と呼ばれる中学1年生の不登校が増えるなど、まだ課題も残されています。

今後は、子どもサポート上田などの民間機関とも協力して、さらに不登校問題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。



## 特集 学校教育は今

固 学校教育課 TEL23・5101

### 各小学校区の最寄りの施設

| 小学校区  | 施設名          | 電話番号          |
|-------|--------------|---------------|
| 清明小   | 清明こども館       | 21・9320       |
| 東小    | 東部こども館       | 23・8567       |
| 西小    | 緑が丘児童館       | 25・0444       |
| 北小    | 大星児童センター     | 27・5610       |
|       | ※学童保育所太郎の家   | 24・6265       |
| 城下小   | 朝日が丘児童館      | 25・0849       |
|       | ※学童保育所たんぼぼ   | 25・9010       |
| 塩尻小   | 秋和児童センター     | 25・6011       |
| 川辺小   | 川辺こども館       | 21・5567       |
|       | ※学童保育所バッタの家  | 25・0869       |
| 神川小   | 神川児童センター     | 21・1156       |
| 神科小   | 神科児童センター     | 25・2055       |
|       | ※学童保育所どんぐり   | 26・6809       |
| 豊殿小   | 豊殿こども館       | 22・6812       |
| 東塩田小  | 東塩田児童センター    | 38・9150       |
| 中塩田小  | 中塩田こども館      | 38・6805       |
| 塩田西小  | 塩田西こども館      | 38・0907       |
| 浦里小   | 浦里こども館       | 31・0331       |
| 川西小   | 川西こども館       | 25・2456       |
| 南小    | 川辺町児童センター    | 25・2945       |
|       | ※学童保育所トットの家  | 23・8686       |
| 丸子中央小 | 下丸子児童館       | 丸子有線25126     |
|       | ※丸子中央児童クラブ   | 42・7014       |
| 西内小   | ※西内児童クラブ     | 44・2066       |
| 丸子北小  | ※丸子北児童クラブ    | 43・0205       |
| 塩川小   | ※塩川児童クラブ     | 35・1015       |
| 長小    | ※長ふれあいの館     | 72・0218       |
| 傍陽小   | ※傍陽ふれあいの館    | 73・2140       |
| 本原小   | 真田児童館        | 72・0323       |
|       | ※本原ふれあいの館    |               |
| 菅平小   | ※菅平ふれあいの館    | 090・5777・9480 |
| 武石小   | ※学童クラブピーターパン | 41・4112       |

※は有料の放課後児童クラブ。運営時間、使用料などは各施設へお問い合わせください。

### 教育委員会に寄せられた不審者情報

| 年度 | H15 | H16 | H17 | H18 |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 件数 | 11  | 17  | 37  | 16  |



市の青色回転灯パトロール車も毎日、出勤しています。



少年補導委員も務める渡辺徳久(わたなべ・のりひさ)さん(緑が丘)は、西小見守り隊員として、下校中の安全を見守ってくれます。



大星児童センターの清水節子(しみず・せつこ)さんは、「子どもたちが、また来たいと思う施設にしたい」と話します。

**子どもたちの笑顔があふれています**

放課後や長期休みに児童が利用できる施設として、児童館、児童センター、こども館、放課後児童クラブがあります。

児童館や児童センターは、18歳未満ならだれでも利用できる無料の遊び場です。こども館(無料)や放課後児童クラブ(有料)は、仕事などで保護者が昼間いない留守家庭の児童を対象とする施設で、働く親の子育てを支援する役割を持っています。施設では、異年齢の子どもたちが

大勢で過ごす中で、思いやりや我慢することの大切さを学び、心も体もたくましく成長しています。地域の方が昔の遊びなどを教えに来てくれる施設もあり、地域ぐるみで子どもたちの成長を支える拠点となっています。

### 大勢の目で見守っています

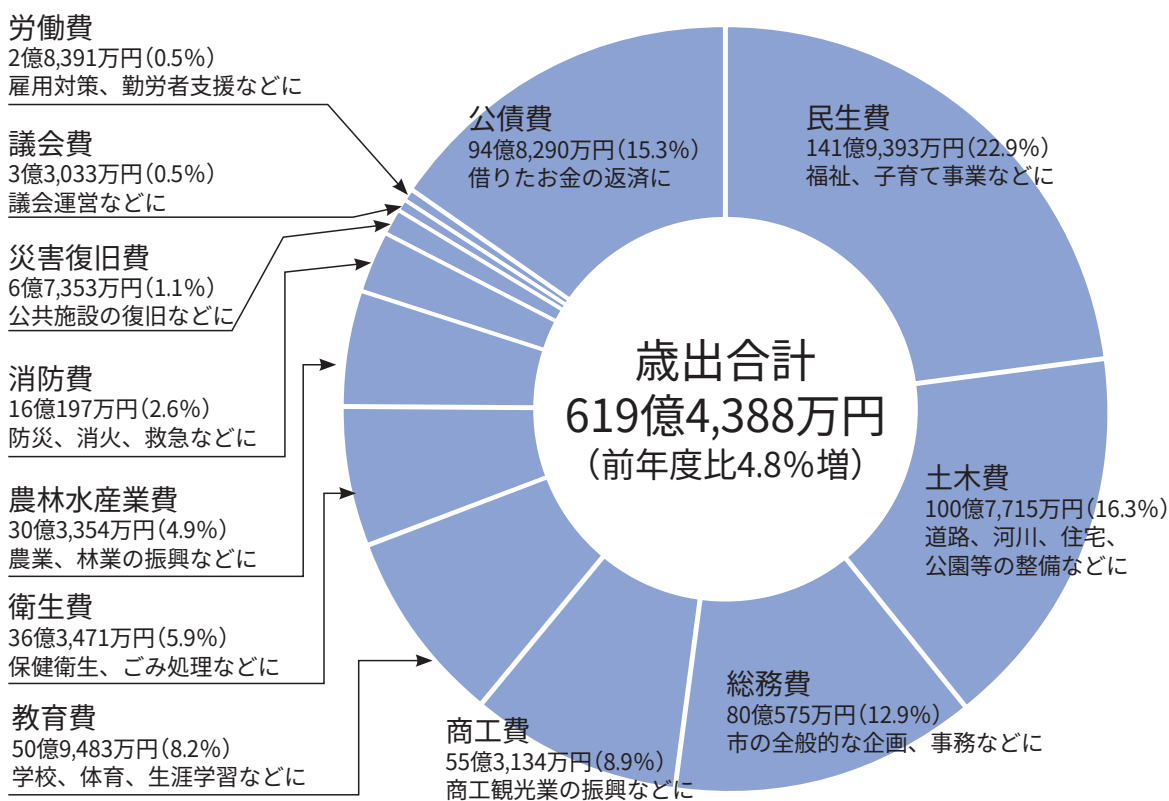
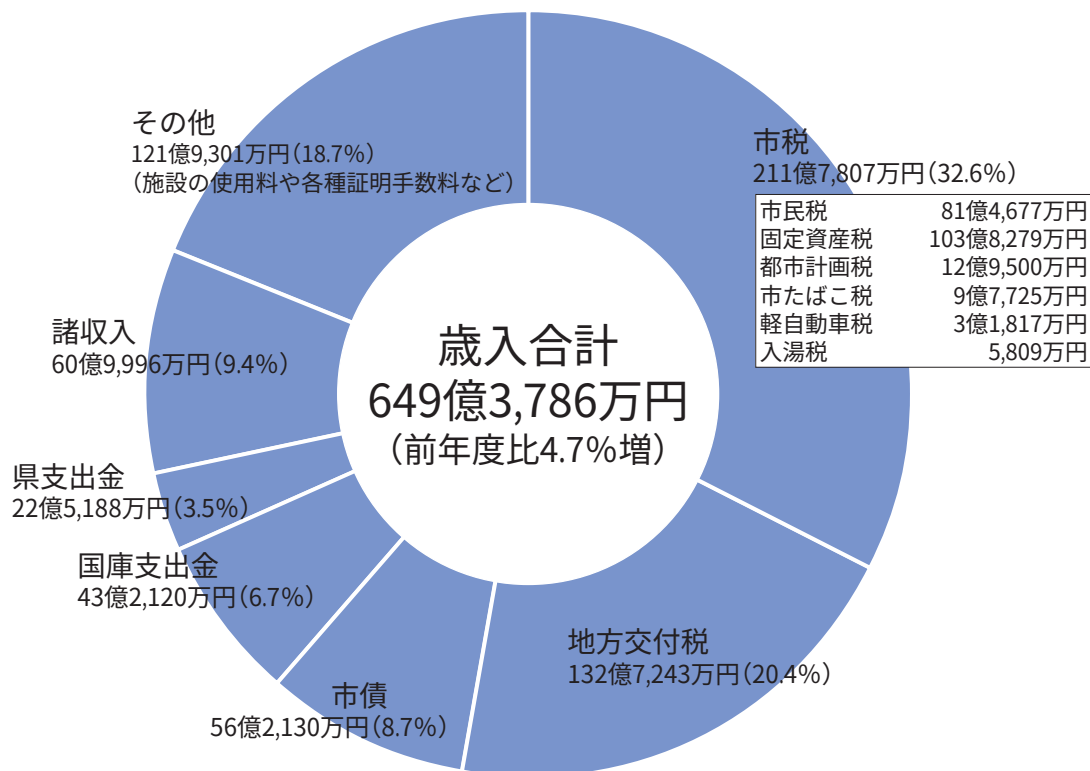
学校では、通学路点検、安全マップづくり、集団下校指導、子ども自身が身を守る力をつける防犯訓練などに取り組んでいます。市民の皆さんによる小学校区単位の「見守り隊」

などは、25小学校区のうち19校区に広がり、そのほかの校区でも自治会やPTAなどの皆さんに自主的に取り組んでいただいています。また、業務車両や自分の車に「パトロール実施中」や「こども110番」のステッカーを張って巡視をしてくれる企業や団体、市民の皆さんもいます。市内で下校中の児童生徒が「声をかけられた」といった不審者に遭う事案は後を絶ちません。大勢の大人の目で見守る取り組みが事件や事故を未然に防ぎ、子どもたちの安全を守る大きな力となっています。

**放課後の安全と健やかな成長のために**

# 一般会計

★一般会計とは、市民に密着した福祉や教育、道路や公園の整備など、市政の基本となる会計です。



※歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入。端数処理のため合計額は一致しません。

## ●主要財政指標

| 項目      | 単位 | 平成18年度 | 財政指標の説明                                                                                    |
|---------|----|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 財政力指数   |    | 0.620  | 1に近く、あるいは1を超えるほど財源に余裕があるとされ、1を超えると地方交付税不交付団体となります。                                         |
| 実質公債費比率 | %  | 17.7   | 公営企業なども含めた、自治体の実質的な借金負担の重さを表し、借金の返済負担が大きいほど数値が大きくなります。18%以上になると、地方債を発行する場合に県などの許可が必要になります。 |
| 経常収支比率  | %  | 87.7   | 地方公共団体の財政構造の弾力性を示し、低いほど臨時の財政需要に対して余裕をもつこととなり弾力性があることとなります。                                 |

# 平成18年度の 決算状況をお知らせします



問 市財政課  
☎23・5113

平成18年度決算は、市議会連合審査会及び常任委員会で決算審議され、9月市議会定例会において認定されました。厳しい財政状況のなかで、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの支出金をどのように使ったかをお知らせします。



## 特別会計

★特別会計とは、特定の事業や資金などについて、その収支を明確にするために一般会計と分けて整理する会計です。

| 会計事業名           | 決算額         |             | 各事業のあらまし                                                                                                    |
|-----------------|-------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                 | 歳入          | 歳出          |                                                                                                             |
| 土地取得事業          | 0           | 0           | ○土地の取得に関する経費<br>○平成18年度は用地の取得はありません                                                                         |
| 塩田有線放送電話事業      | 5,325万円     | 4,647万円     | ○塩田有線放送の管理運営、広報事項の伝達等<br>○加入戸数 2,315戸 ○端末使用数 2,391台                                                         |
| 交通災害共済事業        | 4,964万円     | 4,964万円     | ○会員が万一交通事故にあった時、見舞金を支払う助け合いの制度の運営<br>○加入者数 121,717人 ○見舞金支給状況 3,905万円(522件)<br>○学童ヘルメット購入 3,260個             |
| 同和地区住宅新築資金等貸付事業 | 1億1,056万円   | 1億1,012万円   | ○貸付金利用者数 350人(新築資金246人 改修資金79人<br>宅地取得資金171人 水洗化資金19人 ※重複あり)                                                |
| 国民健康保険事業        | 146億5,974万円 | 137億9,134万円 | ○自営業など他の健康保険に加入されていない方々のための医療保険事務(74歳までの方への医療費の給付)<br>○被保険者数 62,660人(33,664世帯)<br>○保険給付状況 90億5,931万円(保険者負担) |
| 老人保健事業          | 154億9,169万円 | 152億1,424万円 | ○高齢者(75歳以上)の方への医療費の給付<br>○医療受給者数 21,896人<br>○医療費給付状況 148億6,259万円(老人医療負担分)                                   |
| 介護保険事業          | 107億6,480万円 | 103億4,188万円 | ○介護予防が必要な方及び介護が必要となった方への保険給付ほか<br>介護保険運営事務<br>○第1号被保険者数 38,932人 ○保険給付状況 95億8,350万円<br>○延べサービス受給者数 66,440人   |
| 社会福祉授産事業        | 7,630万円     | 7,197万円     | ○障害を抱えた方の能力や希望に沿った就労の支援(上田・武石の2箇所)<br>○上田事業所利用者 306人(うち生業扶助者285人)<br>○武石事業所利用者 487人(うち生業扶助者273人)            |
| 駐車場事業           | 1億4,901万円   | 1億4,894万円   | ○上田駅お城口・温泉口にある市営駐車場の管理運営<br>○駐車場事業費 4,341万円                                                                 |
| 市街地再開発事業        | 2億7,737万円   | 2億7,737万円   | ○上田駅前ビル「パレオ」の管理等<br>○施設建築物等管理運営事業費 2,603万円                                                                  |
| 真田公共下水道事業       | 9億6,261万円   | 9億3,682万円   | ○公共下水道施設の維持管理運営(真田地域)<br>○公共下水道整備事業費(管平浄化センター建築) 4億6,235万円                                                  |
| 真田農業集落排水事業      | 1億6,602万円   | 1億5,482万円   | ○農業集落における生活雑排水等の処理や水質保全等(真田地域)<br>○一般管理事業費 3,158万円                                                          |
| 武石診療所事業         | 1億7,336万円   | 1億4,973万円   | ○24時間往診体制をとっている公立の診療所(内科・外科など)<br>○延べ患者数 13,739人                                                            |
| 武石簡易水道事業        | 9,932万円     | 9,304万円     | ○別荘地以外の地区を範囲とする簡易水道の維持管理運営(武石地域)<br>○簡易水道整備事業費 255万円                                                        |
| 獅子ヶ城簡易水道事業      | 1,318万円     | 1,030万円     | ○別荘地のうち獅子ヶ城地区の簡易水道の維持管理運営(武石地域)<br>○獅子ヶ城簡易水道整備事業費 215万円                                                     |
| 武石農業集落排水事業      | 2億5,820万円   | 2億5,151万円   | ○農業集落における生活雑排水等の処理や水質保全等(武石地域)<br>○武石地区一般管理事業費 2,536万円                                                      |

## 公営企業会計

★公営企業会計とは、水道料金などの収益によって運営される独立採算の会計です。

| 区分       | 収益的収支※     |            | 資本的収支※     |            |
|----------|------------|------------|------------|------------|
|          | 収入         | 支出         | 収入         | 支出         |
| 水道事業     | 29億7,012万円 | 27億3,702万円 | 4億1,443万円  | 14億4,502万円 |
| 公共下水道事業  | 47億4,987万円 | 43億6,640万円 | 43億4,202万円 | 57億403万円   |
| 農業集落排水事業 | 8億6,154万円  | 10億1,478万円 | 2億6,034万円  | 4億9,389万円  |
| 産院事業     | 3億9,626万円  | 3億148万円    | 195万円      | 1,240万円    |
| 真田有線事業   | 6,369万円    | 4,578万円    | 32万円       | 21万円       |

### ※収益的収支

当該年度の経営活動に伴って発生するすべての収益と、それに対応するすべての費用を表したもの

### ※資本的収支

施設の建設あるいはその価値の増加のために必要な支出と、その財源となる収入を表したもの

## 土木費

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| 市営住宅建設事業(上丸子団地)          | 3億1,148万円 |
| 街路整備事業(秋和踏入線)            | 3億288万円   |
| 市道新設改良事業(神畑原峠線)          | 2億2,359万円 |
| 市道新設改良事業(川辺町国分線)         | 1億831万円   |
| 道路維持事業(丸子北御牧線)           | 1億760万円   |
| 交通運輸対策事業(廃止路線代替バス運行費補助金) | 8,236万円   |
| 市道新設改良事業(西村線)            | 8,003万円   |
| 街路整備事業(中常田小牧線)           | 7,604万円   |
| バイパス整備関連事業(染屋交流センター建設事業) | 6,843万円   |
| 交通運輸対策事業(別所線安全対策事業補助金)   | 6,818万円   |
| 交通安全施設整備事業(小島手塚線)        | 6,624万円   |
| 都市公園整備事業(信州国際音楽村周辺公園)    | 3,305万円   |

海戸団地建替事業(丸子地域)



## 消防費

|                                                |         |
|------------------------------------------------|---------|
| 耐震性貯水槽新設、消火栓新設及び改修等工事事業                        | 6,286万円 |
| 消防団詰所(上田第10分団)整備事業、消防ポンプ自動車・ポンプ付普通積載車・軽積載車整備事業 | 5,549万円 |

## 教育費

|              |           |
|--------------|-----------|
| 中塩田小学校校舎改築事業 | 1億7,500万円 |
|--------------|-----------|



中塩田小学校ランチルーム

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 丸子学校給食センター建設用地購入    | 1億955万円 |
| 浦里小学校校舎耐震改修事業       | 5,641万円 |
| 上田市長和町中学校組合負担金      | 5,163万円 |
| 第一学校給食センター冷房設備工事    | 4,709万円 |
| 信濃国分寺跡史跡公園用地購入      | 3,166万円 |
| 小学校高学年35人学級等協力金     | 2,475万円 |
| 児童生徒相談援助事業          | 2,210万円 |
| 上田城跡整備事業            | 1,735万円 |
| 川辺小学校トイレ大規模改修工事     | 1,562万円 |
| 塩田中学校耐力度調査業務委託      | 1,040万円 |
| 千曲川市民緑地グラウンド整備      | 1,015万円 |
| 特色ある学校づくり交付金        | 902万円   |
| 信州国際音楽村ステージ・トイレ修繕工事 | 678万円   |
| 海外ホームステイ事業補助金       | 229万円   |
| 本原小学校放送室改修工事        | 191万円   |

## 災害復旧費

|               |           |
|---------------|-----------|
| 公共土木施設災害復旧事業  | 4億2,750万円 |
| 農林水産業施設災害復旧事業 | 2億3,331万円 |

## 公債費

(施設整備などのために借りたお金の返済)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 通常償還分(元金及び利子) | 87億721万円  |
| 繰上償還分(元金及び利子) | 7億7,566万円 |

## 入湯税及び都市計画税の使途状況

●入湯税は、温泉のある市町村が、観光施設の整備、観光振興、鉱泉源の保護管理施設の整備、消防施設等の整備、並びに環境衛生施設の整備に要する費用に充てるため、入湯客に納めていただく目的税です。

○納めていただいた入湯税5,809万円は主に次の事業の財源の一部として活用しました。

| (使いみち)           | (決算額)     |
|------------------|-----------|
| 観光施設の整備          | 1億2,046万円 |
| 観光振興(観光施設の整備を除く) | 3億997万円   |
| 消防施設等の整備         | 1億8,088万円 |
| 環境衛生施設の整備        | 1億1,808万円 |

●都市計画税は、都市計画事業又は土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画区域内の土地又は家屋の所有者に納めていただく目的税です。

○納めていただいた都市計画税12億9,500万円は主に次の事業の財源の一部として活用しました。

| (使いみち)      | (決算額)      |
|-------------|------------|
| 街路の整備       | 6億452万円    |
| 公園の整備       | 1億2,165万円  |
| 下水道の整備      | 32億5,393万円 |
| 土地区画整理事業    | 1,973万円    |
| 上記事業の地方債償還額 | 53億368万円   |



# 一般会計の主な使いみち

## 総務費

|                           |            |
|---------------------------|------------|
| 地域振興事業基金の造成               | 18億2,700万円 |
| 電算システム統合(構築、データ提供、支援業務等)  | 4億4,970万円  |
| 共同集会施設整備事業                | 4,751万円    |
| 合併記念事業                    | 2,535万円    |
| 上田市総合計画、国土利用計画(上田市計画)策定業務 | 986万円      |

## 民生費

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 児童手当・児童扶養手当支給事業 | 16億120万円   |
| 民間保育所運営助成事業     | 11億8,365万円 |
| 障害者支援費事業        | 10億5,525万円 |
| 福祉医療費給付事業       | 6億4,229万円  |
| 障害者在宅福祉事業       | 2億749万円    |
| 介護予防・生活支援事業     | 1億6,287万円  |
| 学童保育所運営事業       | 7,411万円    |
| 高齢者生きがいづくり事業    | 5,334万円    |
| 保育所施設整備事業       | 3,091万円    |
| 相染閣移転改築事業       | 2,229万円    |



市民の森で憩いのひととき

## 衛生費

|               |           |
|---------------|-----------|
| ごみ処理事業        | 4億9,072万円 |
| ごみ減量、再資源化対策事業 | 2億3,927万円 |

|                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| 各種健(検)診事業                           | 1億6,722万円 |
| 小児初期救急センター管理運営事業                    | 3,029万円   |
| 人間ドック検査費用補助金                        | 1,848万円   |
| 精神障害者社会復帰訓練事業                       | 1,533万円   |
| 新エネルギー活用施設設置費補助金<br>(太陽光発電、太陽熱高度利用) | 1,199万円   |

## 労働費

|                |         |
|----------------|---------|
| 勤労者住宅建設資金融資預託金 | 1億円     |
| 勤労者生活資金融資預託金   | 3,500万円 |

## 農林水産業費

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| 基盤整備促進事業(欠口用水地区)      | 6,785万円 |
| 造林事業(間伐・枝打・地拵・下刈等)    | 4,646万円 |
| 農村振興総合整備統合補助事業(金剛寺地区) | 3,842万円 |
| 中山間地域農業直接支払事業         | 2,995万円 |
| 基盤整備促進事業(下和子地区)       | 2,034万円 |
| 陣場地区土地利用推進事業          | 1,757万円 |
| 有害鳥獣駆除対策事業            | 1,270万円 |

## 商工費

|                             |            |
|-----------------------------|------------|
| 中小企業金融対策事業                  | 30億7,107万円 |
| 豊殿産業団地用地購入                  | 15億2,002万円 |
| 工業振興助成事業                    | 8,302万円    |
| 観光宣伝事業                      | 6,871万円    |
| 観光施設整備事業<br>(菅平高原公衆トイレ改修ほか) | 6,257万円    |
| 市民まつり事業                     | 2,122万円    |
| TMO支援事業                     | 250万円      |
| 上田城・大阪城友好城郭提携業務委託           | 200万円      |



上田城千本桜ライトアップ

## 市民1人あたりでみると・・・

人口：161,479人  
(平成19年4月1日現在)

一般会計の歳出を人口で割ると  
市民1人あたり**約38万円**です。  
主な費目を紹介すると右のようになります。

|                           |                           |                           |                           |                              |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|------------------------------|
| <b>総務費</b><br><br>49,578円 | <b>民生費</b><br><br>87,900円 | <b>衛生費</b><br><br>22,509円 | <b>労働費</b><br><br>1,758円  | <b>農林水産業費</b><br><br>18,786円 |
| <b>商工費</b><br><br>34,254円 | <b>土木費</b><br><br>62,405円 | <b>消防費</b><br><br>9,921円  | <b>教育費</b><br><br>31,551円 | <b>公債費</b><br><br>58,725円    |

# 平成19年度 各部局の重点目標 中間報告

平成18年度から取り組んでいる、市長と各部局長との「契約」である、各部局の重点目標の取組状況(中間報告)がまとまりました。市では引き続き、責任を持って目標達成のため取り組んでいきます。

## 政策企画局

- 1 総合計画の策定
- 2 JT上田工場跡地の開発計画及び公共利用の整備内容の調整
- 3 地域協議会の円滑な運営
- 4 資源循環型施設実現に向けた取り組み
- 5 教育制度改革のあり方の検討
- 6 市民協働の推進

政策企画局全般としては目標達成に向け、概ね順調に取り組んでいます。今後8年間のまちづくりの指針となる第一次上田市総合計画は、昨年来さまざまな形で市民の皆さんに参画していただき、総合計画審議会の審議を経て、9月市議会において可決、確定しました。JT上田工場跡地に関わる民間の開発計画に対しては、市のまちづくりとの調整に努めています。地域協議会では、総合計画に位置付けられた「地域まちづくり方針」に基づき活発に協議が重ねられていると共に、各種団体などとの連携による地域づくり活動が始まるなど、円滑な運営が図られています。

## 総務部

- 1 第一次上田市行財政改革大綱集中改革プランの実行
- 2 明るく元気な市役所づくり
- 3 安全・安心 災害に強いまちづくりの推進
- 4 市民と情報の共有化を進める広報、広聴の充実
- 5 ICT(情報通信技術)活用による行政手続の簡素化と業務効率の向上

総務部では、目標達成に向け順調に事業を実施しています。民間活力導入指針や定員適正化計画、人材育成計画を策定し、行財政改革大綱の着実な推進により、効率的かつ効果的な行政経営に取り組んできました。また、広報、広聴制度の充実を図ると共に、新たに電子申請サービスを開始し、市民サービスの向上に努めました。さらに、防災行政無線の整備計画や洪水ハザードマップの作成に着手し、災害に強いまちづくりを進めています。今後も引き続き、目標達成のために取り組んでいきます。

## 市民生活部

- 1 循環型社会の形成と快適な生活環境の実現
- 2 安全で安心なまちづくりの実現
- 3 一人ひとりの人権が尊重される施策の推進
- 4 市営住宅の環境整備と使用料の収納率向上
- 5 外国籍市民への支援と多文化共生社会づくりの推進

現在、先般策定された新市総合計画を踏まえ、市の将来の環境像を具体的に描く「環境基本計画」を現在策定中です。

地域が誇る森・水・風などの豊かな自然環境を生かしながら、環境を大切にする人を育み、環境未来都市として、日本の真ん中から環境活動の環を発信していきたいと考えています。また、環境問題に対する啓発活動を深め、市民の皆さんと協働し、環境に配慮した行動の実践を、今後もさらに続けていきます。

## 財政部

- 1 持続的で安定的な財政基盤の確立
- 2 市税等の収納率の向上による自主財源の確保
- 3 遊休財産・土地開発公社保有土地の処分の推進
- 4 適正・公平な課税の推進

国の歳出・歳入一体改革などのため、市民の皆さんのために市が自由に使うことのできるお金は、ここ数年、横ばい状態です。

こうした中で、安全安心なまちづくりを財政的に持続していくためには、自主財源の確保が大切です。そのため、遊休財産の売却を進めるとともに、収納管理センターを中心に未収金の縮減に取り組んでいます。また、来年度からコンビニエンスストアで市税などの納入ができるよう、現在準備を進めています。



## こども未来部

- 1 次世代育成支援対策を推進し、子育て支援策を充実
- 2 多様化する子育て支援ニーズへの対応
- 3 保育園の効率的な運営と適正配置
- 4 保育量の収納率の向上

次世代育成支援対策の推進体制を図るため、民生委員、児童相談所、保健所、警察、教育委員会など関係機関で構成する要保護児童対策地域協議会を8月に設置し、虐待の予防及び対応等の充実を図りました。

多様な保育ニーズに対応するため、「病児保育センター」を5月に開設するとともに、延長保育のさらなる時間延長や一時保育実施園を増やすなど特別保育を充実しました。

また、今後の保育園・幼稚園のあり方について、「保育園運営計画(案)」を策定するため、ニーズ調査などを行いました。

## 健康福祉部

- 1 地域福祉計画及び障害者基本計画の策定
- 2 生活習慣病予防のための健康増進事業の推進
- 3 高齢者の生きがいづくり整備・介護保険制度の安定的運営の確保
- 4 後期高齢者医療制度創設に伴う円滑な運営の確保
- 5 手厚い介護体制の整備と産院のあり方を含めた二次医療体制整備の検討

二つの計画の策定に向け、現在、素案を作成中です。健康増進事業では、健康サポートカーによる健康ライフアップ教室などに多くの市民に参加いただきました。高齢者の安心と生きがい向上のため、介護予防と地域密着サービスを充実させ、介護保険の給付適正化事業に着手しました。後期高齢者医療制度の運営確保のため、電算システムネットワークの構築と、制度の概要を広報うえだで周知しました。産院では、3人夜勤体制を実施しました。県主催の上小地域医療対策協議会において地域の周産期医療体制の整備について検討を始めました。

## 農林部

- 1 食の安全・安心を構築する地産地消の推進
- 2 農業観光と都市農村交流の推進
- 3 未来に残す豊かな森林
- 4 ストップ!「農地の荒廃化」、トライ!「生産力の復活」
- 5 地域農業を支える担い手の確保

森林政策においては、新森林計画策定のため、森林所有者などの意見集約を始め、2地域で懇談会を開催しました。市内全域で3月末までに開催を予定しています。また、地域産材の利用として、市有林の一部立木を入札にかけ、利用を促しました。

農業においては、国の新しい政策がスタートし、個人に出ていた補助金が認定農業者・集落営農組織に限定されたことから、この対応を進めています。また、姉妹都市・防災協定都市などでの物産展などを通じ、上田産農産物の販売を促進しました。

## 商工観光部

- 1 中心市街地の活性化に向けた取り組み
- 2 個性あふれる上田市観光ビジョンの構築と推進
- 3 企業立地の推進と企業支援充実
- 4 行ってみたくなる観光施設の創造
- 5 中小企業の活性化と商工団体の総合支援

平成19年度上半期は、プロジェクトチームを組織した企業誘致活動の実施、「ものづくり」教材(デモ版)製作への着手、市民・各種団体との協働による「上田城千本桜まつり」「2007信州上田夏まつり」「上田地域総合産業展」「シルクサミット2007 in 蚕都上田」などの開催、鹿教湯温泉交流センター建設工事着手など、「産業が健康で元気なまちづくり」をめざして産業振興に取り組みました。今後も引き続き、市の最上位計画である上田市総合計画の施策体系における、商工観光部の役割を明確にし、事業の計画的な実施を目指します。

## 消防部

- 1 住宅用火災警報器設置の促進
- 2 救急・救助体制の充実
- 3 「消防力の整備指針」に基づく消防力の向上
- 4 新市消防団組織の整備充実による防災力の向上
- 5 広域消防本部体制の一本化の推進及び広域化の検討

あらゆる災害、事故などから市民の生命、身体及び財産を守るため、防火水槽などの消防施設及び消防車両などの整備が予定どおり進んでおります。

消防体制では、消防団組織の一元化、広域消防においては、職員の身分などの一本化を進めるため構成市町村との協議を行っております。

また、住宅用火災警報器の期限内設置促進に向けた取り組みは、自治会、消防団など力を得ながら住民への説明を含め、各戸へのあっせんを行い、普及を進めています。

## 都市建設部

- 1 別所線を含めたバスなど公共交通の活性化に向けた取り組み
- 2 新市の一体感を形成する交通体系の整備
- 3 新市のまちづくりマスタープランの策定
- 4 安全・安心な都市施設の整備
- 5 快適な生活空間の創出

バスを中心とする公共交通活性化プランの策定に向け検討を進めるとともに、別所線については、民間団体などと協力し各種イベントを開催しながら、利用促進に努めています。都市計画マスタープラン、景観計画などについては、市民意見を反映した素案策定に向けた取り組みを実施しています。

また、安全、快適な生活を確保するため、道路パトロール、遊具の安全点検、歩道整備や木造住宅耐震診断などを進めるほか、公園整備、花いっぱい運動などの推進に取り組んでいます。道路網整備についても、各々の路線ごとの進捗が図れています。

## 真田地域自治センター

- 1 地域協議会によるまちづくりの推進
- 2 魅力ある菅平高原の再構築
- 3 地域住民が安心できる河川整備計画の策定
- 4 廃棄物(ごみ・資源物など)の新たな処理方法へのスムーズな移行

まず第1に「地域協議会」の機能を高め、積極的な運営により、その役割を発揮していただくよう務めています。

また、「菅平高原」の魅力アップをめざし、時代にあった施設整備(菅平高原自然館等)のための計画策定と高速通信基盤の整備の具体化について調査を進めています。災害防止のための河道の未整備箇所解消に向けて、大沢川の改修など備計画を策定しています。来年4月のごみ処理方法の統一に向けて、変更点などわかりやすくお知らせしてまいります。

## 丸子地域自治センター

- 1 市民協働によるまちづくりの推進
- 2 地域自治センターの役割の発揮
- 3 健康増進型温泉地づくりの推進
- 4 災害時の地域救援体制の検証
- 5 自ら考え行動する職員としての意識改革
- 6 生活者起点による資源循環型社会の推進

上半期、職員が率先して市民協働を実践し市民の皆さんの役に立つ職員としての気概を持って、重点目標に取り組みました。

地域協議会では、次年度から始まる地域予算について市民協働の視点で事業の具体化に向け検討してきました。

自治センターとしては、係長級職員による「地域担当職員」を設け地域的課題の共有化に取り組み、防災訓練、ごみ処理の統一化、温泉を活用した健康づくり事業などに一定の成果を見ているところです。



## 収入役部

- 1 収入役組織の改革
- 2 工事検査体制の充実
- 3 適正な現金取扱の指導及び効率的な資金運用
- 4 工事関係課との連携強化

平成20年度に会計室が廃止されることから、住民サービスの低下を招かないよう調整を行いました。

公金の取り扱いに万全を期すため、直接収納の事務処理手引書を定め、適正な現金取り扱いの指導を行い、安全確実かつ効率的な資金運用を実施しました。

建設業者などの工事成績評定について、厳正かつ公正に実施してきました。

公共事業の適正な公金の使途及び給付の確認を適確に行うとともに、工事検査を通じて、安全性や品質を確保するため指摘などを行い、技術水準の向上に努めてきました。

## 武石地域自治センター

- 1 ごみの出し方など統一に向けての地域住民への周知徹底
- 2 お年寄りの安心できる生活(地域包括支援センター)を支える
- 3 唐沢ほ場整備に伴う水路・農道整備
- 4 安全な地域交通の推進
- 5 地域協議会の充実

平成20年度からのごみ処理方法変更の周知が大きな課題です。そのほか、高齢者の生活を地域で支える福祉・交通体制の確立、数年来の懸案であった唐沢土地改良事業の推進などの課題を進めてきています。

今年から発行した自治センターだよりを活用し、地域協議会の協議内容をお知らせするなど、行政を身近に感じていただけるよう進めています。ほぼ順調に地域の課題に取り組んできています。

## 教育委員会事務局

- 1 「かがやけ上田の未来っ子」～きめ細やかな支援体制の充実と学ぶ意欲を育む環境づくり～
- 2 安全で安心な教育環境の整備
- 3 地域文化の継承と創造
- 4 自ら学ぶ生涯学習のまちづくり
- 5 健康づくりとスポーツ環境の整備

不登校児童生徒の減少に向けては、新たに民間機関との連携した支援事業の運営を8月から開始し、また、外国籍の子どもたちのため、5月に市内2か所目となる集中日本語教室を南小学校に開設しました。予算の重点配分を行った小中学校の施設営繕は、全体の6割弱の契約が終了しました。

「生涯学習基本構想」や「文化・芸術振興に関する基本構想」については、各策定委員会が設置され、検討が進められるなど、それぞれ掲げた目標の達成に向け取り組みを進めています。

## 上下水道局

- 1 水道局の経営、業務体制の強化
- 2 安心、安全、おいしい水の安定供給
- 3 快適な生活環境の創造
- 4 地域循環、資源循環、エコプロジェクトの推進

地震や台風襲来などもありましたが、大きなトラブルとすることなく快適な生活を提供できました。しかし猛暑にもかかわらず水道で4,600万円の減収、下水道は新規に967戸も水洗化が進んだにもかかわらず400万円の減収でした。施設建設は順調ですが管渠工事は若干遅れています。料金改定作業は前倒しで進んでいます。建設計画の見直しや施設の統廃合、経費削減と借入金の大規模返済を計画する一方、増収対策、収納増を行って、財務の健全化など公営企業経営健全化を一層進めます。

## お知らせ

Information  
A La Carte

### 市税などの納付のための 夜間窓口を開設します

市では収納特別対策として、夜間の窓口を開設しますのでご利用ください。

| 場 所            | 期 間 な ど                                  |
|----------------|------------------------------------------|
| 市役所本庁舎         | 12月17日(月)～28日(金)<br>午後7時30分まで<br>(※平日のみ) |
| 丸子地域<br>自治センター | 12月25日(火)～27日(木)<br>午後7時30分まで            |
| 真田地域<br>自治センター | 12月17日(月)・25日(火)<br>午後7時まで               |

※12月25日(火)が納期限の税金は、固定資産税第3期、国民健康保険税第6期です。期限内納付にご協力ください。

#### 問

|         |             |
|---------|-------------|
| 市 収納管理課 | TEL 23・5117 |
| 丸 税務課   | TEL 42・1028 |
| 青 市民生活課 | TEL 72・0154 |
| 武 市民生活課 | TEL 85・2827 |

### 多重債務者無料相談会

借金問題で、一人で悩んでいませんか。弁護士・司法書士による「多重債務者無料相談会」が開催されます。全国一斉多重債務者相談ウィーク(12月10日～16日)に合わせた、県下一斉の無料相談会です。面接相談は予約により受け付けます。

●日時 12月12日(水)午前10時～午後

5時

●場所 上田消費生活センター(上田合同庁舎となり)

●予約 電話で長野県生活文化課消費者係まで。

●長野県生活文化課

TEL 026・235・7172

### 勤労青少年ホームからのお知らせ

アスベスト工事のため、12月中、本館2階が利用できなくなります。なお、本館1階、新館は通常どおり利用できます。

●上田市勤労青少年ホーム

TEL 22・7117

### 除雪対策に ご協力ください

道路を管理する国・県・市では、道路の除雪や凍結防止剤散布作業を実施します。

●市の除雪と凍結防止剤散布

作業は、指定した幹線道路と峠道を中心に、次の要領で実施します。

①除雪作業車は指定した主要幹線道路等の積雪が10cmを超えるときに出動します。また、引続き降雪が予想される場合は、指定した補助幹線道路まで拡大して出動します。大雪時は道路の平坦性を確保するために必要に応じた除雪作業を行います。

## 今月の表紙



西内小の焼き物づくり

丸子の西内小学校で11月18日、子どもたちが制作した焼き物の窯出しがありました。西内小の焼き物づくりは今年で20年目を迎える伝統行事。同校の裏山を少し登ったところに登り窯が設置されており、毎年11月には全校児童の制作、翌年の2月には6年生の卒業制作が行われます。薪割りや窯焚きには、地域の焼き物クラブやPTAの皆さんが協力し、約1,300度の熱で三日二晩かけて焼き上げます。この地域ぐるみの活動は今年度、優れた教育実践活動として博報児童教育振興会の表彰も受けました。

②凍結防止剤散布は、路面が凍結しているとき、また凍結の恐れがあるときに行います。

※除雪・凍結防止剤散布指定路線図は、各地域自治センターに掲示しています。また、市のホームページにも掲載しています。

●皆さんへのお願い

スムーズな除雪作業ができるよう、次のことにご協力ください。

①作業に支障となる支障物を、路上駐車や道路に置かないでください。

②除雪車が通ったあと、住宅の出入り口に雪が残ることがありますが、各家庭で除雪をお願いします。

③道路に出された雪は、交通事故のもとになりますので、路上に雪を出さないでください。

●除雪はみんなの力で!

除雪要望に対し行政でできることには限界があります。生活道路と歩道などの除雪や凍結防止剤散布は、地域の皆さんや自治会でお願

#### 問

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| 坂城バイパスについて        | TEL 22・2737 |
| 長野国道事務所上田出張所      |             |
| 国道18号以外の国道・県道について | TEL 25・7166 |
| 上田建設事務所維持管理課      |             |
| 市道について            |             |
| 市土木課              | TEL 23・8242 |
| 丸建設課              | TEL 42・1032 |
| 青建設課              | TEL 72・4331 |
| 武建設環境課            | TEL 85・2793 |

### 大丈夫? あなたの心と身体 労災無料相談

厚生労働省の委託を受けて、仕事の疲れやストレスが原因と思われる「脳や心臓の疾患」及び「精神障害な



## 施設イベント

An institution event

### マルチメディア 情報センター

TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

メディアランドUEDA  
クリスマスイベント

「St. Media X'mas 2007～塩田へおいで  
メディアランドでさるとび王子を探せ！  
～」

万華鏡や、カップケーキなどをつくつてみんなでクリスマスを楽しもう！内容盛りだくさん！（詳細は、URL:  
<http://www.umic.jp/xmas/>または、広報  
うえだ11/16号に掲載）

日時◆12月15日(土)・16日(日)

10:00～16:00

料金◆入場無料(一部有料)

#### パソコン相談室

パソコンについて疑問に思った事を一  
気に解消！使っていてわからない事など  
あなたの質問にお答えします。

日時◆毎週火・土曜日

10:00～10:45

(休館日は除く)一人30分間

定員◆各回2名

(前日までに要事前申し込み)

料金◆無料

#### メディアランドUEDAビデオ上映会

日時◆毎週日曜日と祝日 13:30～

内容◆子どもだけでなく、大人も楽し  
めるお話を上映します。

定員◆200名 料金◆無料

年末年始のお休みは次のとおりです

休業期間◆12月29日(土)～1月3日(木)

最近、中部電力及びその関係会社  
などの社員を装い、電気料金を節約  
する機械販売や屋内配線改修工事の  
セールスを行う不審電話や訪問が発  
生しています。身分証明書の提示を  
求める、一度電話を切って最寄りの  
営業所に確認するなど対応をお願い

### 不審電話や訪問に ご注意ください

#### 問 財労災年金福祉協会

は無料です。

長野労災年金相談所

TEL 026・224・9044

「ど」がどのようにに労災保険で取り扱  
いされ認定されるのか、また労災年  
金受給者及び、遺族の方に「巡回・  
訪問相談指導支援」及び「在宅介護支  
援」などの事業により相談に応じて  
います。

### 地図情報システムによる 事務取扱開始

します。

中部電力(株)上田営業所

TEL 22・1240

長野地方方法務局上田支局では、12  
月10日から地図情報システムによる  
事務を開始します。

◆主な変更点

●地図などの閲覧 従来の閲覧に替  
わり、システムから出力された書  
面(A3版普通紙に印刷した認証  
されていない閲覧用地図)により  
行います。

●地図などの証明書の交付 従来の  
写しに替わり、システムに登録さ  
れた地図などの内容を証明した書  
面(A3版地紋紙に印刷した認証  
文のある地図)を作成して交付し  
ます。

#### 問

長野地方方法務局

TEL 026・235・6639

●土地に関する各種図面(土地所在  
図、地積測量図または、地役権図  
面)の閲覧 システムに登録され  
た各種図面(運用開始日以降に提  
出された図面)は、印刷した書面  
(A3版普通紙に印刷した認証さ  
れていない閲覧用地図)により行  
います(システム運用開始前に提  
出された書類は従来と変更ありま  
せん)。

●土地に関する各種図面(土地所在  
図、地積測量図または、地役権図  
面)の証明書の交付 システムに  
登録された各種図面(運用開始日  
以降に提出された図面)の内容を  
証明した書面(A3版地紋紙に印  
刷した認証文のある地図)により  
行います(システム運用開始前に  
提出された書類は従来と変更あり  
ません)。

<広告欄>

上田市民の6.1人(件)に1人が加入しています！

## 選ばれる理由

### ① 共済金を 真っ先に

何よりまずは共済金。お支払  
いを最優先にしています。

### ② コストは 抑えて

経費を必要最小限にするため、  
低コストの運営に徹しています。

### ③ 剰余金は 割り戻し

剰余金は割戻金としてご加入  
者へ公平にお戻ししています。

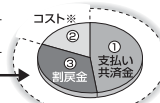
昨年度もムダなく健全に！

平成18年度も、掛金の8割強が  
共済金と割戻金に当てられました。

右図：県民共済グループの収支状況  
(平成18年度「すべての県民共済の合計」)  
※(異動危険準備金・事業費など)

掛金還元率…80.97%

この部分がご加入者へ還元されます



長野県民共済

元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

SBCラジオ 県民共済提供「YES! 県民共済 聞いてなるほど」毎週日曜日18:05～(約5分間)放送

[上田] ☎0268-24-3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

取扱団体/長野県認可 長野県民共済生活協同組合

口座振替取扱金融機関

八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については上の金融機関からいずれか一方をご指定ください。

※ゆうちょ銀行の窓口ではお申し込みいただけません。【振替サイトのバーコード】

ホームページでもご案内しています。資料請求もどうぞ。

<http://www.nagano-kyosai.or.jp/> <http://kyo-sai.jp/>



## お知らせ

### 定期監査の結果を公表します

地方自治法第199条第4項の規定により、平成19年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を公表します。

上田市監査委員 高寺 誠  
同 成田 守夫

●監査実施期間 平成19年5月6日～10月29日

●監査の範囲 平成18年9月1日～平成19年3月31日までの財務に関する事務の執行及び、経営に関する事業の管理

●監査の対象 上田市全部局

●監査の方法 監査に当たっては、財務に関する事務及び事業の執行が法令等に適合し、適正かつ効率的に行われたか、地方自治法第2条第14項、同条第15項及び地方公営企業法第3条の規定並びに議会の議決の趣旨に則ってなされていたか等に留意し、関係諸帳簿及び証書類を照合するとともに関係資料の提出を求め、関係職員から説明を受けて実施した。なお、建設工事現場監査については、5か所を抽出して実地検査を行った。

●監査の結果 予算の執行及び財産の管理並びに財政運営全般の執行については、一部に改善、検討を要するものが見受けられたが、おおむね適正に執行されていると認められた。

なお、事務処理上留意又は改善すべき事項等はその都度口頭で留意、改善を促してきたが、主な指摘事項

は次のとおりであり、早急に抜本的な措置を講じられたい。

#### ●主な指摘事項

(1)補助金について、団体から提出された実績報告書の審査が不十分なため、補助対象経費が補助金額を下回ったまま補助金額の確定を行っているもの、実績報告書だけでは補助対象経費の確認ができないものが見受けられた。補助対象経費の確認は、補助金額の決定に際し最低限行うべきことであり、補助金交付事務が適切に行われていないといわざるを得ない。また、実績報告書の審査は、補助金額の決定のみならず交付した補助金が無効に使用されたかを判断するためにも重要であり、適切な事務の執行に改められたい。

(2)補助金の交付について、交付要綱や内規に定められた交付手続と異なる扱いをしたもの、交付要綱や内規がなく補助基準が明確でないものが見受けられたので規定を整備するとともに、規定に準拠した事務処理をされるよう改められたい。

(3)工事、委託契約において、地方

自治法第234条第2項、同施行令第167条の2第1項、財務規則第119条の規定に反して予定価格が50万円(工事請負契約にあっては予定価格130万円)を超えているにもかかわらず特別な理由もなく見積り合せにより随意契約を行っているもの、また、明確な理由がないにもかかわらず分割して契約を行っているもの、長期にわたり特命で1者随意契約を行っており契約方法の見直しが必要と思われるものが見受けられた。随意契約はあくまでも契約の特例であるため、入札等による適正な事務の執行に改められたい。

(4)財産の管理について、公有財産整理簿の作成がされていない課所が見受けられたので、速やかに作成をされたい。併せて、財産の異動報告が適切に行われているか、公有財産管理課等の公有財産台帳と所管課の公有財産整理簿とが一致するか全庁的に調査し、的確な財産の把握をされたい。

▷このほか詳細については、上田市ホームページをご覧ください。

監査委員事務局 TEL23・5763

<広告欄>

**九州キャンペーン実施中!!**

エースJTBオリジナル  
「るるぶ九州」&「九州★発見本」  
お付けします!

※ご出発前に1グループに1冊ずつ販売店にてお渡しします。  
※表紙デザインは変更となる場合がございます。

**JTB中部上田支店**  
TEL.(0268)22-2880

上田市天神1-8-2(ホテルサンルート上田1F)  
●営業時間/10:00～18:00 水曜・祝日定休  
E-mail:ueda-tento@jtb.jp

**畳一筋に創業100年!!**  
畳の御用命はお早めに 年中無休

**秋山畳店**

上田市中央5-4-1(下房山)  
TEL・FAX (0268)22-3655



## お知らせ

### 施設の年末年始の営業情報



#### アクアプラザ上田

| 月/日               | 営業時間など     |
|-------------------|------------|
| 12月27日(木)～1月1日(火) | 休み         |
| 1月2日(水)・3日(木)     | 午前10時～午後5時 |
| 1月4日(金)～(通常営業)    | 午前10時～午後9時 |

☎ TEL26・2626

#### 真田温泉ふれあいさなだ館

●営業 12月31日(月)は、受付午後5時30分まで(閉館午後6時)、1月1日(火)・2日(水)・3日(木)は通常営業します(1日の振替休館なし)。

☎ TEL72・2500

#### 室賀温泉ささらの湯

| 月/日              | 朝風呂     | 昼・夜風呂      |
|------------------|---------|------------|
| 12月27日(木)        | 休み      | 休み         |
| 12月28日(金)～30日(日) |         | 午前10時～午後5時 |
| 12月31日(月)        | 午前5時～8時 | 休み         |
| 1月1日(火)～3日(木)    |         | 午前10時～午後5時 |
| 1月4日(金)～(通常営業)   |         | 午前10時～午後9時 |

☎ TEL31・1126

#### ☎

小諸社会保険事務所  
TEL 0267・22・1080

●日程(時間はいずれも午前10時～午後5時) / 場所

| 開催日       | 場所                 |
|-----------|--------------------|
| 12月11日(火) | 上田商工会議所 4階第1会議室    |
| 12月17日(月) | 丸子地域自治センター 2階第6会議室 |
| 12月19日(水) | 上田創造館 コミュティホール(小)  |
| 12月20日(木) | 上田創造館 コミュティホール(小)  |

国民年金保険料の納付や免除などについての相談会です。相談は小諸社会保険事務所の職員が応じます。ぜひこの機会をご利用ください。

### 国民年金保険料 納付相談会を開催します

#### ☎

市税務課 TEL 23・5169

告掲載を申し込む場合は、市と委託契約した広告代理店と相談をしていただくこととなります。なお、広告枠数が限定されているので、応募いただいたても掲載できない場合があります。応募方法については、市役所税務課までお問い合わせください。

●応募資格 市内に事業所を有する者など、一定の基準があります。

## 12月3日～9日は 障害者週間です

皆さんに広く障がい者の福祉に関心と理解を深めてもらい、また障がいをお持ちの方が社会参加に対する意欲を高められるよう、12月3日から一週間の障がい者週間としています。

期間中、県では12月4日から9日まで、「みんなでつくる共生社会パネル展」として、全国の小中学校などから公募した「心の輪を広げる体験作文」及び「障がい者週間のポスター」の展示を、長野県障害者福祉センターサンアップル(長野市下駒

沢586/TEL026・295・3111)で行います。この機会にご家族で出かけて、障がい者に対する理解を深めてみませんか。

#### ☎ 市福祉課

TEL 22・4100  
(内線1988)

#### 丸 健康福祉課

TEL 42・1118

#### 真 健康福祉課

TEL 72・2203

#### 武 健康福祉課

TEL 85・2067

### 納税通知書等発送用封筒 に掲載する広告を募集

平成20年度に使用する納税通知書等発送用封筒に有料で広告を掲載する広告主の募集を行っています。広

<広告欄>



紙ごみも今やゴミではありません。  
事業系紙ごみもリサイクル  
機密書類・オフィス古紙・ミックスペーパー  
資源回収、鉄・非鉄金属、産業廃棄物、一般廃棄物



一般のご家庭からの不用品も受入れしています。

ごみのことならお電話ください



小柳産業株式会社

材木町 2-12-10  
東内 1472

TEL.22-5353  
TEL.43-0053

## 催し

### 市民健康づくり講演会

この機会に生活習慣を見直しませんか？

●日時 12月20日(木)午後1時20分～3時40分(受付1時～)

●場所 上田文化会館ホール

●内容 市民の皆さんからの提言「地域の健康づくり活動を通して」(体育指導委員・矢嶋邦子氏)

平成19年度上田地域健康推進委員ブロック長によるアトラクション

「ひと・まち げんき健康うえだ21」のテーマソングと体操

講演「今日から楽しく健康管理！」

Information A La Carte

## お知らせ

### 劇団四季のファミリーミュージカル「魔法をすてたマジョリン」

- 日時 3月11日(火)  
午後6時30分開演(開場6時)
- 場所 セレスホール(丸子文化会館)
- チケット 12月22日(土)午前10時発売開始  
全席指定／S席4,200円、A席3,150円



※プレイガイドなど、詳細はお問い合わせください。

☎ 丸子文化会館  
TEL42・0001

### 参加費 無料

☎ 健康推進課 TEL 28・7124

あなたの生活習慣、ココを見直そう(講師/生活習慣研究所所長・森山佐恵氏)

### スペシャル・ミュージカル「真田幸村」〜夢・燃ゆる〜

8月7日に大阪市で上田城・大阪城友好城郭提携1周年記念事業として上演された、OSK日本歌劇団による創作ミュージカル「真田幸村」。待望の上田公演が正式決定。チケットはお早めにお求めください！

●日時 2月2日(土)午後4時～5時30分(開場午後3時)、3日(日)午後2時～3時30分(開場午後1時)の

2回公演

●場所 上田市民会館ホール

●料金 前売/2500円、当日/3000円(1公演あたり・全席自由)

●チケット販売所 上田市民会館、上田文化会館、丸子文化会館、真田公民館、教育委員会やぐら下庁舎教育総務課、教育委員会第2庁舎文化振興課、市役所2階上田観光コンベンション協会(観光課内)、塩田公民館、川西公民館、武石公民館、琴光堂楽器店、平安堂上田しおだ野店/その他市外8か所

●ミュージカル「真田幸村」公演実行委員会事務局(上田市民会館)

TEL 22・0762

### 木内貴大とゴスペルクリスマスコンサート

木内貴大トライトン・ライブII「チャイコフスキーインジャズ」、「木内貴大オリジナル作品」ゴスペルグループによるクリスマスソングをお楽しみください。

●出演 木内貴大、ゴスペルグループ・サーズデイカラーズ

●曲目 チャイコフスキーピアノ協奏曲第1番より、ヴァイオリン協奏曲ニ長調より、「くるみ割り人形」より

●日時 12月22日(土)開演午後6時30分(開場6時)

<広告欄>



## あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台  
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

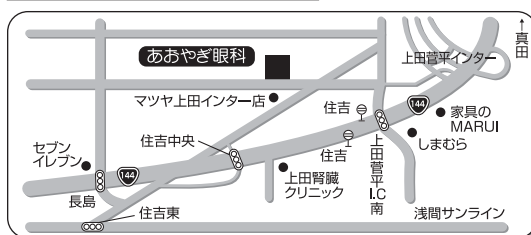
〒386-0002 上田市住吉577  
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268 (28) 6688

| 診療時間         | 月 | 火  | 水 | 木  | 金  | 土 |
|--------------|---|----|---|----|----|---|
| 午前9:00~12:00 | × | ○  | ○ | ○  | ○  | ○ |
| 午後2:30~5:00  | ○ | 手術 | ○ | 手術 | 手術 | × |

### 休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後  
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)  
金曜午後(手術)





## 北海道サロマ大海産物市

- 場所 上田情報ライブラリーことばの繭ホール
- 定員 70名(先着順)
- 入場料 1200円(中学生500円)
- 申し込み 前日までに電話で上田情報ライブラリーまで。
- 上田情報ライブラリー TEL 29・0210

北海道佐呂間町から取り寄せた新鮮なオホーツクの海産物を安価で販売、新鮮な海産物があたる抽選会のほか、毎日、会場に先着100名のお客様に、新鮮な海産物を使った鍋や焼き物のお振る舞いがあります。

- 日時 12月14日(金)～17日(月)午前10時～午後6時

- 場所 海野町会館1階
- 海野町商店街振興組合 TEL 22・9301



## 平成20年版カレンダー・手帳プレゼント会

長野県環境保全協会上小支部では、平成20年版カレンダー・手帳プレゼント会を開催します。この取り組みは、地域の事業者や家庭で使用しないカレンダーや手帳(使われずにごみとなってしまうもの)を、必要とする方に使っていただくことで、少しでも環境に負荷を与えない

ことを目的としています。ご家庭や事業所において使用しないカレンダー・手帳があれば、12月21日(金)までに市役所生活環境課までお持ちください。

- 日時 12月26日(水)午後1時30分～
- 場所 上田駅お城口
- 上田情報ライブラリー TEL 23・5120

## 高齢者福祉センター 館内行事

高齢者の方に、健康でいきいき生活を送っていただくために次の催しを開催します。いずれも市内在住の60歳以上の方ならどなたでも参加できます。

### ◇童謡唱歌を楽しむ会

- 日時 12月4日(火)午前10時30分～正午

### ●参加費 歌集代100円

### ◇健康づくり教室

- 日時 12月14日(金)午前10時30分～正午

※参加費は無料です。軽い運動のできる服装でお出かけください。

### ●高齢者福祉センター

- 上田 TEL 22・4119

## 音楽村クリスマス キッズコンサート

サンタさんと歌ったり、聞いたり、リズム打ちしたり、ピアノと一緒にクリスマスソングを楽しみましょう。

ミニプレゼントもあります。

- 日時 12月22日(土)開場午前10時30分(開演11時)、終演正午(予定)
- 場所 信州国際音楽村ホールこども

● 曲目など あわてんぼうのサンタクロース、ジングルベル、クリスマスの絵本の朗読(メロディーつき)ほか

- チケット 500円(3歳未満無料)

● プレイガイド 琴光堂、平安堂(上田店・しおだ野店)、サンピアノ上田店、わかまつ、あさかわ、丸子セレスホール、佐藤新聞店、西友丸子店、丸子石油、音楽村事務局

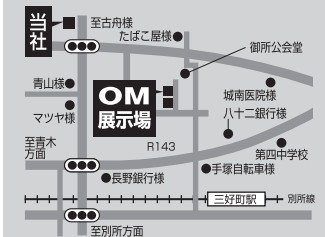
### ●信州国際音楽村

- TEL 42・3436

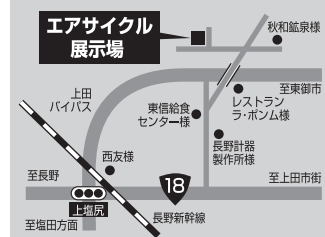


<広告欄>

信州の四季を快適に暮らすパッシブソーラー  
OMソーラーの家・エアサイクルの家  
自然の温もりをご体感ください!!



開館日 土曜日・日曜日  
am10:00～pm5:00  
平日にお越しの方は、  
0268-27-6667 までご連絡ください。



美し信州建設株式会社  
http://www.sinshuu.co.jp

催し 前ページの続き

## 旧宣教師館の作品展に おでかけください

上田市指定文化財旧宣教師館で活動している、教室の皆さんによる作品展を開催します。クリスマスにあわせた作品などを展示します。

●作品展の日時 12月22日(土)／正午～午後4時(旧宣教師館の開館日です)

●場所 旧宣教師館(上田市下之郷821-8／マルチメディア情報センター近く)開館日／土・日・月曜日の午前9時～午後4時

●出品 フラワーアレンジメント・手芸・書道・絵画など

●入館料 一般100円  
教室の受講については、会場にて直接お問い合わせください。  
旧宣教師館の利用希望については、文化振興課までご相談ください。

●市文化振興課 TEL 23・6361  
旧宣教師館 TEL 39・0548

## ストリートパフォーマンス クリスマスコンサート

クリスマススイブの夕方にロマンチックなゴスペルコンサートを開催します。心に染みる歌のプレゼントをお贈りします。

●日時 12月24日(祝)  
午後3時30分～4時ごろ  
午後4時30分～5時ごろ

●場所 上田駅水車前広場  
●出演者 ゴスペルグループ「M☆VO」の皆さん(リーダー／布野えいこ)

●市文化振興課 TEL 23・6361

## 丸子金子図書館 クリスマスおはなし会

「エプロンママ」の皆さんによるクリスマスおはなし会です。お楽しみに！

●日時 12月15日(土)午前10時～

●場所 丸子金子図書館2階

●内容 クリスマスソング・ペープサート、大型絵本の読み聞かせほか

●丸子金子図書館  
TEL 42・2414

## 募集

### クリスマス リース作り教室

特殊な接着剤を使ってバインリースにクジャクヒバやオーナメントを飾り付けて作ります。

●日時

①12月15日(土)午後2時～3時30分  
②同月18日(火)午前10時～11時30分  
(①②とも同じ内容)

●場所 丸子文化会館大会議室  
●対象 市内在住及び在勤の成人の

方

●定員 ①②とも各20名

●受講料 1500円

●材料費 3000円

●持ち物 花ばさみ、筆記用具、必要な方はエプロン、持ち帰り用の入れ物

●応募締切 12月10日(月)までに電話かFAXで(定員になり次第締め切ります)。

●丸子公民館 TEL 42・3147  
FAX 42・3148

## 丸子郷土博物館特別展 展示品募集

特別展「信越線と特急あさま」に展示する写真などを募集します。

写真・切符・表示板・鉄道模型など、信越線に関係するものなら何でも結構です。詳しくは丸子郷土博物館へお問い合わせください。

●募集締切 平成20年1月31日(木)  
●丸子郷土博物館  
TEL 42・2158

## 中央公民館・共同企画 講座募集

上田市民によるグループ及び個人で学習したいテーマや内容を検討した「企画案」を募集します。1グループ「企画案」は二つまで応募できます。習い事、趣味の講座は対象になりません。

<広告欄>

2008 新春1月13日(日)

# 祝 成人

・予約承り中  
完全予約制  
・家族写真も一緒に

前撮り 1月12日(土)まで

◎当日は混み合います。ご都合のよい日にゆったりとした気分で青春のページに最もお気に入りを残しませんか

お気軽にお電話下さい。



写真のむやじま  
上田市大門町 ささや様前

0120-620878  
代表 0268(22)0878

駐車場完備(店隣)

2007  
2008

# 冬期講習

大学受験

高校受験

12/23～1/14(全6期)

12/29～1/6(全9日間)

高3生 ①センター試験模擬試験講座  
②センター対策講座  
③国公立2次・私立対策講座  
高2・1生 英数国ハイレベル講座

中3生 ①5科レベル別3段階設定  
②弱点対策講座  
③元旦特別実戦講座  
中2・1生 5科・3科 小6 英・算

個別講座 1講座4名限定

中3生「直前3ヶ月コース」

<申込み特典>同時入塾で入学金割引/2名以上の同時申込で受講料割引

上田YSA 大学予備校  
総合進学塾

フリーダイヤル 0120-025-055  
FAX 0268(25)5719

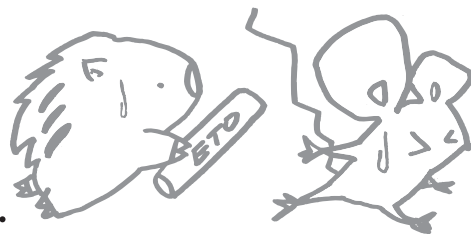
日曜日も手続き  
ご相談可能です (0268)25-5555

長野県上田市中心1-6-19





市への質問や皆さんの疑問にお答えしていきます。  
ご質問やご意見などを市役所秘書課(TEL22・3435)へ  
お気軽にお寄せください。



## 年末年始の市役所は？

**Q1** 自動交付機で、年末年始の期間も住民票はとれますか？

**A1** 市役所本庁舎、上田創造館、丸子地域自治センターに設置している自動交付機は、12月31日(月)～1月3日(木)の4日間、休

止します。

通常、自動交付機は午前7時～午後7時30分まで、住民票の写し、印鑑登録証明書の発行をしています。特に印鑑登録証明書は、平成18年度には全発行数の約30%を発行するまでになりました。来年もより一層のご利用をお願いします。

問 市市民課 TEL23・5334

市市民生活課 TEL42・1216

市市民生活課 TEL72・0154

市市民生活課 TEL85・2827

**Q3** 大掃除でたくさんごみが出ます。年末は、ごみを出せないのですか？

**A3** ごみ収集は、12月29日(土)～1月3日(木)の間はお休みになります。ごみは出せませんのでご承知ください。

問 市廃棄物対策課  
TEL22・0666

**Q2** 年末年始もくみ取りは頼めますか？(し尿・家庭雑排水・合併浄化槽)

**A2** 12月29日(土)午後から1月3日(木)の間と、1月中の土曜日の、し尿、家庭雑排水及び合併浄化槽のくみ取りはお休みとなります。

年末はくみ取りの依頼が集中しますので、早めに業者にご連絡ください。

問 市生活環境課 TEL23・5120

各施設の年末年始休業情報は、「情報あ・ら・かると」にも掲載されていますので、ご覧ください。



千曲川をはさんで向かい合う半過岩鼻と下塩尻岩鼻の大きな岩壁は、長い年月にわたって川の流れに削られてできたもので、遠くから見ると、なるほど人の鼻のようにみえます。半過岩鼻の岩壁にえぐるように開いた二つの大穴を見ると、本当に偶然にできた形なのかと、神秘的な自然の力を感じ取ることができるでしょう。

浦野川と産川が合流する付近から見える、二つの大岩壁の間を千曲川が悠々と流れる景観は、雄大でたいへん見事なものだということで、大



岩鼻(半過・下塩尻)

見聞録  
うえだ

問 市文化振興課  
TEL23・6362



## 元気に育て 東部っ子!!

東部保育園

東部保育園には、140人の子どもたちが通っています。それぞれの事情に合わせ、朝は7時半から夕方は7時まで過ごします。また、未就園児の一時保育制度もあり、ご家族の急な用事や病気、リフレッシュなどに利用していただいています。年齢差は大きいですが、赤ちゃんに年上の子がほおずりをしたり、逆上がりや側転をかつよくきめる年長児にあこがれ「僕だって…」と意欲的に運動あそびに挑戦、できたつもののポーズに私たち職員の心もとても温くなり、保育園ならではの「共育ち」の姿がうれしいです。

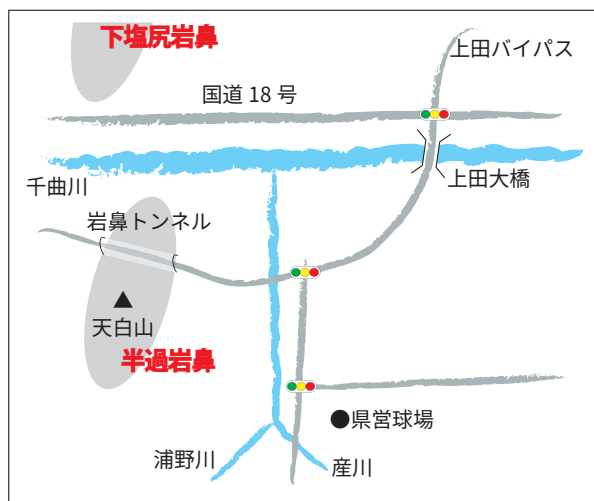
保育園の近くには東小学校、東高校、信大繊維学部があつ



て学生さんや先生方にかわいがってもらっています。散歩のとき「かわいい!」と校舎の窓から手を振ってくれる東高校のお兄さんお姉さんのことを子どもたちは大好きです。信大では畑をお借りしてたくさんの野菜を作りました。お年寄りや小さいお友だちを招待して催す芋煮会や焼いも会は、毎年みんなが楽しみにしている収穫祭です。また、今年は信大の先生に基礎からご指導いただき蚕の繭作りを経験しました。大変だった桑取りや、休日には気持ち悪がるお母さんを説得しての蚕の家庭持ち帰りも、今は本当に楽しい思い出です。

保育園に求められる社会的役割や責任が大きくなってきていますが、園だけではなく地域の皆さんに支えられ、今日も笑顔いっぱいの子どもたちです。

## EXPERIENCE UEDA



正10年に日本百景の一つに選ばれました。半過岩鼻の頂上にある千曲公園は、その入選を記念してつくられたものです。

この岩鼻一帯は景観だけでなく、珍しい動植物の生態や分布が見られることから、半過から下塩尻、坂城町にかけての約13haが県の天然記念物(名勝)に指定され、保護されています。

例えば、北海道やサハリンに自生するモイワナズナが、本州ではこの岩鼻だけに離れて分布しているのははじめ、寒い地域にしか自生していない植物がいくつも見られることでも知られています。チョウゲンボウという野鳥が集団繁殖する崖として知られていますが、最近はその数が少なくなつて、あまり見ることができなくなつてしまいました。

千曲公園は桜の名所としても知られています。近くには上田原合戦で村上義清が陣を敷いた天白山もあります。暖かくなつたらお弁当を持って、訪ねてみてはいかがでしょうか。

# 地域の魅力を 生かした健康づくり

依田川ウォーキングロードは、  
露草橋や今年開通したりん  
どう橋、依田川と内村川の合流点  
を中心に依田川の周辺を整備して  
いるもので朝から夕方まで大勢の



市民のウォーキングコースとなっ  
ています。その一部を利用して11  
月10日、丸子依田川ウォーキング  
講座が行われました。小学生の親  
子グループや現役競歩高校生、ウ  
ォーキング愛好家の皆さん約30人  
が参加しました。ウォーキング講  
師には、ソウル五輪競歩日本代表  
の酒井浩文さんを招き、丸子ふれ  
あいステーションすこやかホール  
でウォーキングのテクニックやス  
トレッチ方法、正しいウォーキン  
グシューズの選び方などの講義が  
あり、参加者は熱心に聞き入っ  
ていました。

あいにくの雨模様でしたが、講  
座で得たウォーキングを実践して  
みたいと小雨降るなか全員で依田  
川堤防を歩きました。参加者から  
は、「楽しい交流ができた」、「楽  
しく健康的に継続させるウォーキ  
ング方法がわかった」と意欲的な  
感想が多く寄せられました。

## 四つ葉

## スケッチ

せんぜい畑の会が小学校で交流給食

# 地元の野菜を 食べさせたい！

地 元で取れた安心、安全な野菜  
やくだものを保育園や小学  
校、中学校の子どもたちに食べさ



せたい！と、平成12年から武石地  
域で活動している学校給食野菜供  
給組合「せんぜい畑の会」。会員で  
ある15件の農家では、主に4〜1  
月にさまざまな野菜などを出荷し  
ています。減農薬に取り組んだり、  
野菜のほかにもみそや米を出荷し  
ています。

10月24日には武石小学校で子ど  
もたちとの交流給食が行われ、野  
菜等の生産者5人を含む会員10人  
が給食に招待されました。武石小  
学校では、広い給食室に全校児童  
が集まりみんなで給食を楽しみま  
す。給食室には、せんぜい畑の会  
がその月に出荷している野菜が紹  
介されていました。会員の皆さん  
は、各クラスのテーブルにそれぞ  
れ案内され、「給食、おいしいよ！  
」と笑顔で話す子どもたちに交じっ  
て、楽しそうに話しながら給食を  
味わっていました。



真田の里新そばまつり

## 地元産の 新そばを味わう

第

13回真田の里新そばまつりが  
11月3日、4日の2日間、真  
田の郷振興公社ゆきむら夢工房で  
開催されました。

地元産の新そばを味わっていた  
だこうと始まったこのイベント  
には、市内外から多くのそば好  
きが訪れて、新そばの味や香り



を楽しみました。新そばは、さな  
だの里そば打ち会23人が早朝から  
準備にあたり、両日で用意された  
1500食の手打ちそばが完売し  
ました。

会場では、地元産の野菜・果物  
のほか、真田町きのこ組合協業  
体による各種きのこの販売やきの  
こを使った料理教室、また活性化  
団体のおやきやみその販売が行わ  
れ、なかでも姉妹都市の九度山町  
(和歌山県)特産の「富有柿」の販売  
も好評で、会場に訪れた九度山町  
長も喜んでいました。

自分で打ったそばが食べられる  
そば打ち体験には多くの家族連  
れやグループが挑戦し、初めてそ  
ば打ちをしたという山田耕造さん  
(千葉県)は「どうなるかと心配で  
したがなんとか食べられるそばが  
打てました」と話していました。



来  
年夏公開予定の映画「最後の  
早慶戦」のロケが上田で行わ  
れ、10月29日、中央商店街に近い  
鍛冶町の大正時代に建てられた民  
家で撮影が始まりました。

この映画は昭和  
18年、学徒動員で  
戦地に赴く野球青  
年たちが最後に開  
催した早慶戦を、  
史実に基づいて描  
く感動作。「ひめ  
ゆりの塔」や「草  
の乱」など上田でも  
数多くの映画ロケ  
を手がけた神山征  
二郎監督がメガホ  
ンを取り、藤田ま  
ことさんや石坂浩

二さん、富司純子さんから豪華キャ  
ストが出演、渡辺謙さんの長男で  
俳優の渡辺大さんが主人公を演じ  
ます。物語のメインとなる球場の  
シーンを撮影するにあたり、上田  
城跡公園野球場の雰囲気がかつて  
の戸塚球場(東京・早稲田)に似て  
いることから、上田がメインロケ  
地として選ばれました。  
11月には同野球場で映画のクラ  
イマックスシーンの撮影が数日間  
に渡って行われ、トータルで約  
2000人のエキストラを動員。  
学生服姿や黒のジャンパーを羽  
織った市民の皆さんが早大生、慶  
大生役で多数出演し、往時の試合  
を再現しました。

上田で大作映画のロケ

## 総勢2,000人が エキストラで出演



# 「上田市民憲章」が制定されました

このたび、昨年の合併により誕生した新生上田市において、市民一人ひとりが郷土への愛着を持ち、豊かに暮らせるまちづくりを進めていくために、上田市がこれから目指すべきものや将来への「願い」を込めた『上田市民憲章』が制定されました。

## 上田市民憲章

### (前文)

上田市は 千曲川の清流と菅平高原から美ヶ原高原までひろがる豊かな自然や 先人の築いた歴史と文化を大切に  
するまちです

わたくしたちは 上田市民であることに誇りと責任を持ち  
未来への発展を願って ここに市民憲章を定めます

### (本文)

- 1 美しい自然を守り 歴史や伝統に学ぶ 文化の薫る  
まちをつくりま
- 1 共に尊重し合い 平和を愛し やさしさあふれるま  
ちをつくりま
- 1 未来を担う子どもらが健やかに育つ 夢あるまちを  
つくりま
- 1 多彩な産業と資源をいかし 希望と活力みなぎるま  
ちをつくりま

### ●制定の目的

合併により誕生した新生上田市を、市民一人ひとりが誇りある郷土として愛着を持ち、豊かなまちになることを願い、活力ある市民社会となるための生活目標として上田市民憲章を制定します。

### ●制定までの経過

市民憲章の起草にあたっては、今年2月に市長から上田市民憲章起草委員会（行政1、議会2、学識経験者3、地域代表4の合計10名で構成）へ諮問されました。

この委員会では、新市建設計画や新市総合計画の指針を主な柱として原案を作成し、その後、国語学的アドバイザーの指導や約1か月半にわたる市民からの意見聴取を参考に最終案を決定しました。委員会が決定した最終案は8月9日に委員会から市長に答申されました。答申された最終案は、市で再度審議を重ね平成

19年9月市議会定例会へ提出しました。  
提出した議案は、10月2日に議決、制定されました。

### ●構成と内容

この市民憲章は、前文と四つの本文から構成され、前文では、市民一人ひとりが郷土への愛着心や誇りを持てる市民憲章となることを願い、上田市の特長や将来像、市民の決意や市民憲章の意義を表現しています。

本文では、旧4市町村が一つになったという経過から項目数を四つとし、上田市が目指すべき四つの都市像を表現しています。

第1項では、自然、環境、歴史、文化の観点から、美しい自然の恵みに感謝しながら、歴史や伝統に学ぶ、文化の薫るまちをつくることを表現しています。

第2項では、共生、暮らし、健康、福祉の観点から、市民だれもが平和を希求



## 本文

- ・本文では、4地域が一つに合併した経過を踏まえ4項目から構成されています。
  - ・本文では、市民一人ひとりが主体的に取り組む姿勢を表現しています。
  - ・本文では、次のようなキーワードが含まれています。
- 1 「自然を守り」は、恵まれた自然や環境を守っていくことを、「歴史や伝統に学ぶ」は先人が築いた歴史や伝統を後世まで大切に受け継ぐことを、「文化の薫るまち」は文化や芸術が満ちあふれるまちを表現しています。
  - 1 「共に尊重し合い」は共生、暮らし、人権尊重を、「平和を愛し」は平和への希求を、「やさしさあふれるまち」は福祉や健康を大切にするまちを表現しています。
  - 1 「未来を担う子どもらが健やかに育つ」は、未来、子育て支援、次世代育成を、「夢あるまち」は常に夢を持ち前向きに歩んでいけるまちを表現しています。
  - 1 「多彩な産業と資源をいかし」は、産業振興、勤労意欲、観光資源を生かすことを、「希望と活力みなぎるまち」は活気あふれる力強いまちになることを表現しています。

## 前文

- ・前文では上田市の将来像や特長を表現しています。
- ・前段部分は上田市の地理的、歴史的、文化的な特徴を表現しています。
- ・後段部分は市民憲章を制定する意義と市民の決意を表現しています。
- ・「誇りと責任を持ち」には、上田市民一人ひとりが「日本のまん中 人がまん中 生活快適都市」のまちづくりを進めていくうえで、市民としての自覚や郷土としての誇りを持つことを表現しています。
- ・「未来への発展を願って」では、上田市民一人ひとりが前向きに歩み、活気あふれる未来への発展を願うことを表現しています。

し、互いに人権を尊重し合いながらやさしさあふれるまちをつくることを表現しています。

第3項では、未来、子育て支援、次世代育成、教育の観点から、未来を担う子どもらが育つ夢あるまちをつくることを表現しています。

第4項では、産業振興、観光の観点から、多彩な産業と資源を生かし希望と活力がみなぎるまちをつくることを表現しています。

### ●表現と外国語併記

#### ①市民憲章の表現

憲章は市民だれもが親しみをもち、主体的にまちづくりに参画するうえでの生活目標となるように、平易で分かりやすい表現にしました。

#### ②市民憲章の外国語併記

市内には県内一多くの外国籍市民(全市民の約5%)が居住していることから、多文化共生社会の推進を目指し、公共施設などには日本語版に加え外国語版のパネル(英語、中国語、ポルトガル語)を掲示します。

### ●今後の予定

合併2周年を記念し、平成20年3月6日に市役所本庁舎正面玄関前で石碑及びパネルの除幕式を行います。市民の皆さんもぜひお出かけください。





# 四季折々 しきおりおり



## 団体海洋教室

提供／上田ユネスコ協会

10月27・28日、市内の小学4～6年生35人が参加し、上田ユネスコ協会主催の団体海洋教室が開かれました。青少年育成の取り組みの一環として、富山湾に浮かぶ帆船「海王丸」で一泊。船内での探検、ロープの結び方、帆の張り方、避難方法などを学び、甲板掃除や海洋へのカッターの漕ぎ出しに汗を流しました。団体海上生活の厳しさを体験し、ボランティアで参加した信州大学、長野医療衛生専門学校との学生とも親しくなりました。



### 「団体海洋教室」写真展

(絵で伝えよう！わたしの町のたからもの「絵画展」併設)

11月30日～12月2日／上田文化会館

12月7～9日／真田文化会館

12月14～16日／丸子文化会館

時間／午前10時～午後5時

## 人の動き

(平成19年11月1日現在)

人口：161,196人 男：78,907人 女：82,289人 世帯数：61,472戸 外国人登録者数：5,622人 男：2,744人 女：2,878人